



ラボツアーⅢ（研究室訪問）京都大学・大阪大学へ

11月14日（火）、2年生環境科学科を対象に**ラボツアーⅢ（研究室訪問）**を実施し、京都大学と大阪大学を訪問しました。京都大学コースでは「**京都大学大学院理学研究科**」と「**京都大学医生物学研究所**」を訪問し、大阪大学コースでは大阪大学吹田キャンパスにある「**蛋白質研究所**」と「**産業科学研究所**」を訪問しました。以下、生徒の感想です。『実際に話を聞いたり、装置を見たりして、初めて知ることばかりですごくおもしろかった。少し難しいこともあったけれど、もっと知りたいという気持ちが大きくなった。』『私は研究職に就きたいと考えているので、今回の講義・見学は進路意識に影響があった。』『オープンキャンパスでも訪れたことがあったが、その時とは一味異なる感覚で受け止めることができた。進路はまだ確定しておらず不安もあるが、将来研究者になるのも一つの選択だと思った。』『ラボツアーに行ったことで、勉強のモチベーションがかなり上がりました。普段見ることができない研究室を見たり、体験させてもらえたりしたので、とても良い経験になりました。』『理学部の近くに農学部があったり、数・物・化・生・地が同じ敷地内にあったりするの、物理の人と数学ができそうで魅力に感じました。』



このラボツアーでは、**京都大学に通っている本校卒業生の環境科学科9期生の田中さん・10期生の堂野さん・11期生の小坂さん**、**大阪大学に通っている環境科学科11期生の西さん・13期生の田上さん**と各コースにて**交流**しました。大学の紹介や大学を選択した理由、高校時代の課題研究の内容、大学での研究内容、高2生に向けてのアドバイス等についてお話をいただきました。

